



重点施策(1)

社会開発

住みよい町に村に

生活基盤のおくれ解決へ

東京や大阪にくらべて、わたくしたちの住む県土の空は、いつもきれいで、ずっと青い。きれいな空、美しい水、美しい太陽とみどりの山。この神工の自然的環境は、「住みよき」の点からいって、もはや申しぶんがないであろう。だが、その「住みよき」を社会的環境の面から批評すれば、非近代的な側面があまりにも多いことを、おおい隠すことはできない。

住宅難は依然として解消しない。市街地の下水道施設率は僅かに一割程度にすぎない。街路や公園は決してりっぱとはいえない。零細な農家や中小企業の近代化はまだまだである。

これらのことは、ひとり本県のみの実体ではなく、日本全国どこもがぶつかっている問題です。産業の発展、経済の成長政策が、住民の所得水準の向上に絶体欠くことのできないものであると同時に、真の意味での「健康にして文化的な生活をつくる」ために、国や県、市町村が果たさねばならない「社会開発」の役割りは大きい。

紀三井寺公園には、堂々たる陸上競技場・野球場ができました。さらに樹が植えられ、子どもの遊園地もできます。そして、この公園を中心にして、健康な生活環境にあふれたニュータウンが形づくられていきます。写真上部は海南市。

近代生活は衛生施設から  
下水道とともに清掃施設は、わたくしたちの日常生活に、もっとも深いつながりのある施設です。最近の調査による本県の公共下水道の布設率は、市街地の中でわずか十割程度にしか過ぎず、また、し尿処理施設は総排出量の二十割の処理能力しかありません。ごみ処理施設においても処理能力は、県下総排出量の四十割というものが、いつわりのない実体なのです。つまり、し尿の場合は、その

県では、昨年三月、「より豊かな、より明るい県民生活の実現」をはかるために、長期総合計画をつくりました。その計画の中にも社会開発が重視されているのですが、そのおもなものを拾い出して説明してみましよう。

住のなやみを解消する  
「衣・食・住」は生活の三大要素です。衣・食に関するかぎり、かなりの水準に達した今日、残された、住に対する県民大衆の悩みは大きい。

本県下の住宅不足戸数は、昨年三月末の調査によると、約二万五千戸と数えられています。一方、最近の住宅建設をみますと、年々五千戸ほど建てられています。そのうち約二千戸は県、市等の手で建てられる公的施設住宅です。

たれもか明るい生活を  
いまま政府では、医療保険の給付水準の引き上げや、高齢者年金を少なくとも一万円にしようとするなど、社会保険の充実を考えています。また、それ以外の問題として、とくに、平均寿命の伸びにともないふやかる老人対策。社会生活からおきざりになりがちな身体障害者、精神薄弱者の対策を重点的にとり上げようとしています。



残り三千戸あまりは民間自力建設となっています。総合計画では、現在の不足戸数と、世帯の増加による今後の新規需要をあわせて、四十五年までに五万三千五百戸を建てようという計画です。このうち、三万二千戸は民間の自力建設に期待し、残り一万一千五百戸を政府資金などで建てる計画で、あなたにも一戸をプレゼントしようというわけです。

どれもが満員のありさまです。また、身体障害者などのリハビリテーション施設(身体障害者や精神薄弱者に社会復帰の能力を回復させるための援助施設)をみますと、児童福祉施設としての精神薄弱児施設、盲児施設、ろう児施設、肢体不自由児施設、虚弱児施設のほか、おとなの介護施設に三十三人定員の更生指導所があるにすぎません。

昨年、県では白浜町に「無愛園」を建てました。また、福祉事業団を創設して、上富田町に肢体不自由児施設の建設もはじめていますが、さらに、今後の課題として、これらの施設を積極的にふやしていくことを総合計画がうたっています。

農地造成 測量設計 施工

# 開墾の機械化

## ブルドーザー農地開発

規模の多少にかかわらず開畑、水田土地改良等、農業土木工事の御相談に応じます。

有限会社 農業機械化研究所 和歌山県海草郡美里町上ヶ井 電話 下神野局 511

# こう使う 284億円

## 昭和40年度の県予算

一般会計予算  
二八四億七四六万円  
特別会計予算  
一一一億七一九六万円

一、二、三、四月から三月三十日まで、三十一日間にわたって開かれた二月定例県議会に、この昭和四十年年度の県予算案が提案されました。「豊かな」「明るい」県民生活をきづくことを念願する知事の議案説明から、新年度にとり組んでいく県政が、どんな仕事をしようとしているかを、お知りいただきたいと思っております。

**道路** 国道、県道、白浜・潮岬の有料道路、全部で六十八億五千万円におよぶ予算が、道に投じられます。昨年とくらべると四十軒近い大幅な増額です。

**県民生活** 和歌山市には水泳プール、串本町には青少年野外センター。また

各地に勤労福祉センターや児童福祉施設などが建設されます。また、このような施設の建設がはなやかに進められる一方で、青少年健全育成の仕事や、同和事業、老人福祉、警察力の強化にも大きい配分がはらわれています。

### 奥地の開発

奥地の開発道路がさらに延ばされます。また、昨年から設けられている彦根町村の財政助成費が三倍以上にふやされます。へき地教育・へき地診療も同様の進捗がはかられました。

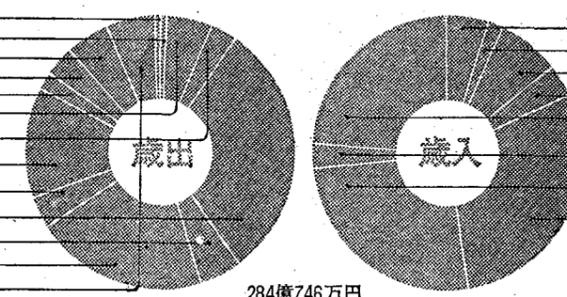
### 近代化

中小企業に対しては近代化資金のほかに、店舗改装資金が貸し出されることになったなど、金融施設が増強されました。また、県内主要な山(林業)、野(農業)、海(漁業)で近代化のために構造改善事業が、いっそう活発におこなわれます。

### 教育

屋内体育館が五高に建てられます。また、那賀、大城、熊野、真島の各高の校舎改装に二億五千万円が当てられています。小、中学校教育の充実をはかるために、学級編成基準の改善、特殊学級の増設なども考慮されています。

歳入	16億41百万円	(15億13百万円)	4.7%
歳出	12億00百万円	(10億64百万円)	4.2%
衛生費	10億42百万円	(9億46百万円)	3.7%
労働費	5億42百万円	(3億73百万円)	1.9%
公債費	17億79百万円	(17億82百万円)	6.3%
災害復旧費	8億67百万円	(19億07百万円)	3.1%
農林水産費	37億98百万円	(31億90百万円)	13.3%
商工費	10億11百万円	(8億76百万円)	3.6%
教育費	87億11百万円	(77億96百万円)	30.7%
警察費	14億66百万円	(12億02百万円)	5.1%
土木費	59億72百万円	(56億59百万円)	21.0%
総務費	18億66百万円	(11億41百万円)	6.6%



284億746万円

( ) 内は昭和39年度

**国道26号線 1億7500万円** 北島橋近くの交通緩和をねらいに、バイパス線(従来の国道の副線)の建設に着手します。

**秋葉山プール 4900万円** 和歌山市内に県民大プールをつくります。全体計画2億1500万円。

**有功ヶ丘学園 6160万円** 精神薄弱児の収容施設を完備します。

**紀三井寺公園 7150万円** すでに、競技場や球技場ができました。さらに園地が整備せられ、遊園地がつくれます。

**和歌山下津港 2億4500万円** 特定重要港湾の使命をになって発展を期します。木材港 11億7800万円 31億円をかけた事業も、ことしは最後の仕上げにかかります。

**五稜病院 3480万円** 入院施設の整備と拡充をいたします。

**工業用地の造成** 由良地区に工業用地を造成するための調査を始めます。

**御坊失対事務所 3120万円** 近代的建築に建てなおします。

**ガン診断を開始 1300万円** 検診車を購入して県下各地で専門的診断をはじめます。

**日高高校 田辺工業高校** 屋内体育館を建てます。

**白浜警察署 2350万円** 白浜に新しく警察署を設置します。

**白浜空港 3億2000万円** 全体計画10億円。南紀を国際級の観光地に躍進させます。

**南紀療育園 4260万円** 昨年からの建設している肢体不自由児施設に併設して精神薄弱児施設を建てます。

**白浜有料道路 2億円** 第一次事業(2億5000万円)について、第二次事業を5億4000万円を開始します。

**漁場造成 1億2800万円** 魚のアパート、唐尾漁協のノリ採苗施設、そのほか各地に養殖魚場をつくります。

**漁業取締船 2050万円** 30ノットの高速船を建造して、県領海を不法漁獲から守ります。

**紀北工業高校** 屋内体育館を建てます。

**工業試験場 6500万円** 試験機関の整備拡張をします。移転新築。医大附属病院 1億8230万円 入院病棟の改築と冷房設備を完備します。

**貴和高校** 屋内体育館を建てます。

**橋本警察署 1130万円** 庁舎を増築します。

**勤労者福祉センター 5820万円** 労働者のレクリエーション、集会に利用できる施設を建てます。

**高等看護学院 3800万円** 看護婦の養成に力をいれます。和歌山職業訓練所 6850万円 養成人員をふやし、近代設備をそなえた施設にします。

**高野竜神林道 1億4060万円** 奥地の産業道路として今年に完成させます。さらに竜神から本宮まで延長するために事前調査を開始します。

**有田川畑地かんがい事業と県営畑事業 8720万円** 総事業費15億円、7年計画で畑地かんがい事業。また金屋町など6地区で開拓事業を実施します。

**有田川総合開発 17億6800万円** 防災と電産、工業用水・農業用水の高度利用を目的にダムをつくります。全体事業費47億円。

**畜産の振興** 乳肉用雌牛を300頭買い、貸し付けます。

**林業構造改善事業** 中津村で、ことしから始めます。

**へき地教育 8630万円** へき地教員の特別手当を増額するなど、へき地の学校教育を充実し、公民館活動等の社会教育にも力を注ぎます。

**へき地診療** 診療班を組織して診療車でへき地を巡回します。

**林業構造改善事業** 大塔村で始めます。

**新宮商業高校** 屋内体育館を建てます。

**地方道 26億2110万円** 県道の改良新設。市町村道の補助。

**国道42号線 37億5480万円** 田辺～新宮間の工事に、拍車をかけます。

**青少年野外センター 1250万円** 串本に青少年の野外センターやキャンプ村をつくります。

**潮岬有料道路 5000万円** 岬を一周する観光道路で全体計画5億800万円。41年度完成

④数字は概算

大きく育て  
未来を築こう——〈みのり貯金〉

進学プラン貯金  
就職記念貯金

\*しあわせを育てる

**南都銀行**

支店 岩出 粉河 高野口  
九度山 高野山 橋本

公安委員会指定

**県自動車学校**

お申込みは学校または各連絡所へ(電話受付します)

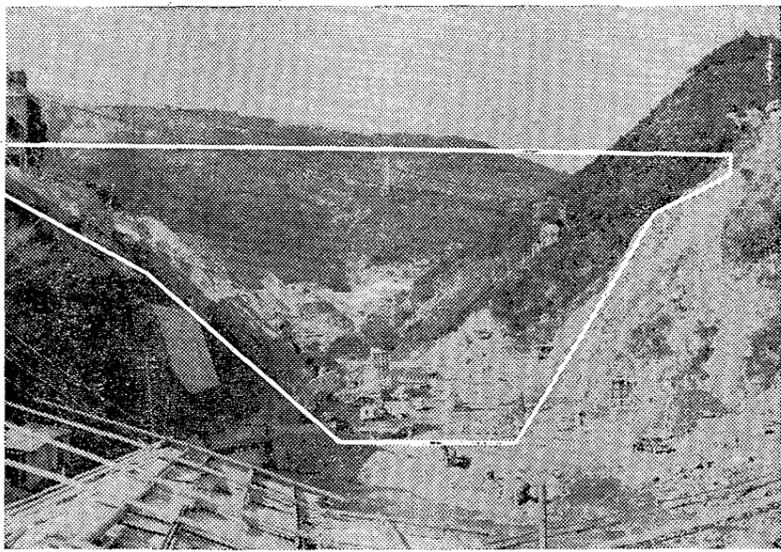
入校日 普通本科 (昼間) 4月8日 (夜間) 4月20日  
速成科 いつでも自由に入学できます

(大型13回~25回、普通12回~15回、1回60分の練習で)

所在地 和歌山市園部(試験場隣) 電話(有局)160

とスクールバス市内各方面と根来岩出線定期運転

# 川田有むす開発



二川ダム建設工事の進捗状況。左側はダム本体、右側は放水設備の建設現場。背景には山並みが見える。

二五〇人におよぶ尊い人命と、二百億円をこす財産を一朝にして押し流し、流域住民を絶望のどん底に打ちのめした、昭和二十八年七・一八大水害から早くも十数年。流域に住むかたがたの必死の努力により、「災いを転じて福となす」のたとえどおり驚異的な復興の成果をあげました。山腹にこのる崩壊のつめあを際しては、もはや当時の面影は見るまじも、いま有田川は静かに清流を流しています。流域住民の生活の安定と、再び災害をくり返さないため、抜本的な防災対策が望まれていました。

二川ダム建設は、二川ダム建設の第一期工事として、昭和二十八年九月に開始され、三十八年九月に完了した。総事業費四億六千三百万円を要し、昭和三十四年十二月に完成の予定である。

この二川ダムは、二川ダム建設の第一期工事として、昭和二十八年九月に開始され、三十八年九月に完了した。総事業費四億六千三百万円を要し、昭和三十四年十二月に完成の予定である。

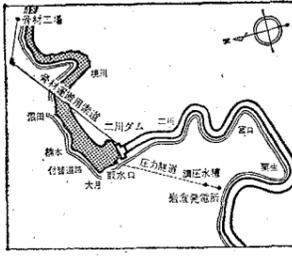
## 二川ダム

### 明日を開く原動力に

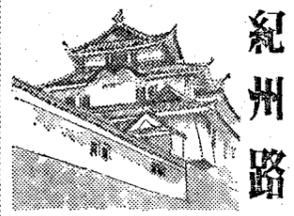
#### 治水・利水・発電の総合プラン

二川ダム建設は、二川ダム建設の第一期工事として、昭和二十八年九月に開始され、三十八年九月に完了した。総事業費四億六千三百万円を要し、昭和三十四年十二月に完成の予定である。

この二川ダムは、二川ダム建設の第一期工事として、昭和二十八年九月に開始され、三十八年九月に完了した。総事業費四億六千三百万円を要し、昭和三十四年十二月に完成の予定である。



## 紀州路



紀州路の風景。甘さに変りませぬ、印南町産の野菜。育苗協同組合の取り組みが、地域の発展を支えている。

紀州路の風景。甘さに変りませぬ、印南町産の野菜。育苗協同組合の取り組みが、地域の発展を支えている。

## 成果多い移動保健所

### 血液型判定に關心集まる

移動保健所の活動が盛んになり、血液型判定に多くの市民が参加している。これは健康意識の高まりを示している。

## ワカメの養殖

ワカメの養殖が盛んになり、地域経済に貢献している。高知県の取り組みが、生産量の増加をもたらしている。

## 品質本位

品質本位の取り組みが、消費者の信頼を得ている。生産者の努力が、商品の価値を高めている。

不良化のきざし 少年補導のために①

手紙に敏感になる...

品質本位 第1・2・3・4回全国清酒品評会優等賞受賞

ツルノタキ

製造元 帯庄酒造合資会社 電話(妙寺) 275

ご入学 おめでとう

17000人へ プレゼント

として下敷をお贈りしました ご愛用下さい

創立70周年

記陽銀行

